

令和7年度 第11回石狩市浜益区地域協議会議事録

【日 時】 令和8年3月25日（水）18：00～18：40

【場 所】 浜益支所 2階 庁議室

【資 料】

- 1) 会議次第
- 2) 第11期浜益区地域協議会（R7.10～R8.3）の総括
- 3) 旧浜益小学校解体工事スケジュール・仮工程について
- 4) （案）浜地協だより

【出席者】10名（11名中）

役職	氏 名	出欠	役職	氏 名	出欠	役職	氏 名	出欠
委員	渡邊 隆之	○	委員	坂本 賢哉	○	委員	久慈 麻結	○
委員	木村 武彦	○	委員	笹森 仁美	○			
委員	青山 侑太	×	委員	徳地 克実	○			
委員	鳴海 翔	○	委員	細田 幸男	○			
委員	佐藤 晃一	○	委員	鬼塚 建次	○			

（本 庁） 大川企画課長

（支 所） 宇野支所長、木澤市民福祉課長（併 浜益学校教育課長、浜益社会教育課長）
高田保健福祉担当課長（兼 はまます保育園長、診療所庶務課長）

（事務局） 柿崎課長、佐藤主査、小貫主査、川村主査

（集落支援員） 川村支援員

【傍聴者】 0名

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 協議事項
 - ・ 第11期浜益区地域協議会の総括について
- 3 報告事項
 - ・ 旧浜益小学校解体工事のスケジュール・仮工程について
 - ・ 投票所の統合について
 - ・ カダレヤまちづくり協議会の設立について
- 4 その他
- 5 閉 会

1 開 会

【事務局】

本日は、お忙しい中お集まり頂き、誠にありがとうございます。ただいまから、令和7年度第11回浜益区地域協議会を開会いたします。はじめに、会長からご挨拶申し上げます。

【渡邊会長】

—挨拶—

【事務局】

渡邊会長、ありがとうございました。本日の会議は出席委員が11名中10人と過半数に達していますので、成立していることをご報告いたします。それではこの後の進行を、渡邊会長よろしく願いいたします。

2 協議事項

・第11期浜益区地域協議会の総括について

【渡邊会長】

それでは、協議事項に入ります。「第11期浜益区地域協議会の総括について」説明をお願いします。

【事務局】

前回の協議会でご検討いただきました総括の確認です。事前にお送りしておりました資料ですが、赤字部分、前回ご意見をいただきました、全世代にわたる健康増進の取組について追記いたしました。こちらでよろしければこれで確定させていただきたいと思います。4月から始まります、新しい地域協議会に引き継ぎます。ご審議よろしく願いいたします。

【渡邊会長】

ただいま説明のありました事項について、意見や質問等ありますか。

—なし—

では、第11期浜益区地域協議会の総括についてはこちらで決定いたします。

3 報告事項

・旧浜益小学校解体工事のスケジュール・仮工程について

【渡邊会長】

では、報告事項に移ります。「旧浜益小学校解体工事のスケジュール・仮工程について」報告をお願いします。

【木澤課長】

私から「旧浜益小学校の解体工事について」ご報告させていただきます。この度、建設部局での解体に係る設計が完了し、お手元の資料のとおり、工程案が示されましたことから、委員皆様と共有させていただくものであります。旧浜益小学校の解体にあたっては、大きく2工区に分けて実施することとし、1工区でアスベスト除去工事ほか、内装・外装の解体を、2工区で校舎などの躯体の解体と、物置などの屋外工作物の撤去を行うこととしております。なお、敷地内にある石碑につきましては、現在、国の土地の上であり、現状に回復して返還する必要があることから、市の土地となるグラウンド側に少し移動させることで計画しております。また、遊具につきましても、北海道の土地の上にあるため、全て撤去することとなります。工期といたしましては、本年12月までに完了させる予定となっております。以上であります。

【渡邊会長】

ただいま説明のありました事項について、意見や質問等ありますか。教員住宅も全て撤去ですか。

【木澤課長】

物置も含めて現在使用していない古い教員住宅2棟を撤去いたします。

【木村委員】

防火水槽もあったかと思いますが、それも撤去されますか。

【木澤課長】

撤去作業はすべて委託しているので確認しないとわかりませんが、原状回復して返還する予定ですので、防火水槽もあれば撤去することとなる予定です。

【徳地委員】

旧小学校で「もったいない市」を実施すると聞いていますが、アスベスト除去作業の前になりますか。

【木澤課長】

アスベスト除去作業は6月中旬から実施予定です。

【鬼塚委員】

「もったいない市」は5月に実施予定ですが、日程はまだ決まっていません。

【宇野支所長】

「もったいない市」の実施については、教育委員会総務企画課より周知されると聞いています。

【渡邊会長】

他になければ次に進みます。

・投票所の統合について**【渡邊会長】**

「投票所の統合について」報告をお願いします。

【事務局】

昨年10月の地域協議会において、選挙管理委員会事務局から、全市的な投票所の見直しの件について、説明をいたしました。その見直しの結果について報告させていただきます。市全体では、投票所の数は、現在の「24」から、今後は「17」へととなります。浜益地域については、毘砂別会館、浜益小学校、群別自治会館、幌会館の4つの投票所が、浜益コミセン（きらり）一か所に統合となります。なお、選挙期間中は、従前どおり市役所本庁舎、厚田保健センター、浜益支所に期日前投票所を開設します。また、投票機会の確保のため、毘砂別、柏木、川下、群別、幌地域に車両内で投票できる「移動期日前投票所」の開設を検討しています。こちらについては、会館などではなく、地域内の人が集まりやすい場所を選び開設したいと考えています。また、選挙日当日は統合された投票所がある地域から、「浜益コミセン（きらり）」を結ぶ連絡バスを運行いたします。次回の選挙から、変更後の投票所での投票となりますが、現時点で判明している選挙は、令和9年4月の知事・道議選、5月の市長・市議選となっています。住民への周知は、広報5月号、4月末頃の回覧、市のホームページ等で行います。投票所の見直しの件については、以上となります。

【渡邊会長】

ただいま説明のありました事項について、意見や質問等ありますか。現在、連絡バスは午前と午後の2回ですか。

【事務局】

1日2回の運行ですが、利用は多くありません。今後はデマンドバスのような小回りの利くワゴンタイプの運行で対応をしていきます。

【渡邊会長】

他になければ次に進みます。

・カダレヤまちづくり協議会の設立について**【渡邊会長】**

「カダレヤまちづくり協議会の設立について」報告をお願いします。

【事務局】

以前より新年度予算案の場面などでご報告しておりました、来年度から始まる「いっぺかだれや推進事業」につきまして、実施主体となる「カダレヤまちづくり協議会」が3月12日に設立されたのでご報告します。会長は徳地委員、副会長は坂本委員、監査に渡邊会長とエゾロックの草野さん、事務局長に柿岡さん、事務局次長と会計が小貫、委員として鳴海委員にも加わっていただき、集落支援員、協力隊や、地域の方にも加わっていただき、現在12名の委員にて構成されています。以前にお話しておりましたカダレテーター養成講座や一人一看板講座、いっぺかだれやの会もこの会が中心となって実行していきます。回覧等で住民の皆様にも情報共有を図っていきたくと考えておりますので、応援よろしく願いいたします。

【渡邊会長】

ただいま説明のありました事項について、意見や質問等ありますか。浜益地域ビジョン案についても意見があればお願いいたします。

【徳地委員】

きらりウィークを通して、いろんな動きが出てきているので、浜益の将来のまちづくりのしくみの中に落とし込めるようにしていきたいと考えています。来年度の新しい事業の中には、コーディネーターの養成や一人一看板の取り組みもあるので、皆さまのご協力よろしく願いいたします。

4 その他**【渡邊会長】**

それでは次に、「その他」です。なにかありますか。

【事務局】

先日お送りした資料に同封しておりましたが、3月末発行予定で浜地協だよりを発行します。ご覧いただいた中で、何かお気になる点などありましたらお知らせください。

・その他

【鬼塚委員】

先日閉校式を無事に終了し、本日、学園への引っ越し作業を終えたところです。4月7日に開校式がありますので、どうぞよろしく願いいたします。

【大川課長】

地域協議会11期のこの半年間、議論していただきありがとうございました。これまで設置されていた地域自治区は終了となりますが、新たに条例に基づく「地域協議会」がスタートいたします。今後も浜益の地域の皆様の声をしっかりと受け止め、地域づくりに反映させてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしく願いいたします。

5 閉会

【渡邊会長】

最後に支所長から挨拶があります。

【宇野支所長】

第11期の委員の皆様にはお仕事、子育て、地域活動の中、協議会での任期を全ういただき、まずもって厚く感謝を申し上げます。また、毎月開催されるハードな協議会におきまして、常に「浜益のまちづくり」、「住民の暮らし」を真ん中においた真剣なご議論をいただきましたこと、支所長として深く感銘を受け、また多くの有益なご提言をいただきましたこと感謝申し上げます。第11期までの協議会で積み上げた議論が、次年度から始まる新たな協議会の礎となり、道しるべとなることを確信しております。浜益は人口減少、少子高齢化が同時に進み、様々な分野で担い手が不足し、持続困難に直面している地域活動もあるなど、厳しい状況です。一方、こうした浜益の実情を自分事と考え、課題や将来像を住民同志の話し合いを通じて解決しようという動きが始まっております。その話し合いを通じて描く将来像を、「共助による支えあいの地域」として、実現のための行動指針を「いっぺかだれや憲章」として掲げ、住民同士の話合いの場を通じて、こうした将来像や憲章を、住民に広げて、大きなうねりにしようとする住民有志が取り組んでいます。住み続けたい地域を、住んでいる住民の手で描き創造することは、持続可能で満足度が高い地域づくりにつながると考えます。地域協議会におかれては、こうした住民主体の動きに寄り添い、参加や協議会での共有を通じて継続を支える大きな力となっていたと考えます。今後も人口の減少傾向が続く浜益において、人口が減少しても今日の笑顔が明日も続くまちづくりの実現に向け、人・拠点・仕組みの3つの柱が重要と考え、人・拠点については、まちを支える人材育成のための予算を組み、新たな住民組織を支援するとともに、仕組みづくりについても地域で議論を深めたいと考えております。地域協議会の委員におかれては、第11期の任期が終わっても引き続き、浜益のまちづくりの力となっていただきますことを最後にお願い申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

【渡邊会長】

委員の皆様におかれましては、半年間にわたりご尽力いただき、誠にありがとうございました。また、4月からも引き続き委員をお引き受けいただける皆様には、今後の浜益のまちづくりに向け、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。これをもちまして、本期最後の会議を終了いたします。誠にありがとうございました。

令和8年4月15日 議事録確定

石狩市浜益区地域協議会

会長 渡邊 隆之